

日程

第67回定期総会…2022年1月20日 [木] 書面による総会

標語

つながって共に歩む

聖句

わたしはぶどうの木、あなたがたはその枝である。人がわたしにつながっており、わたしもその人につながっていれば、その人は豊かに実を結ぶ。わたしを離れては、あなたがたは何もできないからである。(ヨハネによる福音書15章5節)

## 「私たち」の連盟総会となるように

第67回総会議長

大島博幸 (福島主のあしあとキリスト教会)



連盟加盟した教会は、「連盟総会」によって協力伝道のさまざまな活動を決議し、具体的にその働きを担ってきました。そこでは、他の諸教会の喜びや課題と共に、その教会に集う1人ひとりの苦難や痛みにも思いを馳せ、「私」の出来事が「私たち」の事柄となり、「共に生きる」具体的な歩みとなることを願い諸活動へと導かれてきました。協力伝道は、1つの教会の喜びや感謝、痛みや祈りを周りの教会とそこに集う1人ひとりと担い合い、分ち合うことによって、「私たち」のことになるものです。そこで今総会でも、提出された諸議題に真摯に向き合い、真剣に討議し、祈りをもって決議して「私たち」のことにしたいと願っています。

ただ第67回定期総会も、「書面決議」の総会です。さまざまな制限の中、諸教会の真剣な協議により、今総会も「私たち」のものとなるよう総会役員会は準備をしています。特に今総会では、「機構改革」や「天城山荘」など、今後の諸活動にかかわる重要な議題を協議・決議します。そこで総会役員会は、ガイドラインを改定して、事前にオンラインによる議案説明会を行うよう計画しています。代議員の方だけでなく、教会から参加されるどなたでも出席いただけるよう考えています。詳細は後日各教会にお届けします。もうしばらくお待ちください。

「連盟総会」でも、互いを認め合うことから「共に生きる」ために何が必要で、何を決議するかを考えます。そのような私たちだからこそ、力を合わせて求め、探し、門をたたき、「私たち」の総会を目指しましょう。総会役員会は、精一杯の準備を進めます。どうぞお祈りください。そして連盟総会へご出席ください。

## 子どもたちの視線

第67回総会副議長

武林真智子 (相浦光キリスト教会)



今年度も書面総会として準備が進められています。教会で集まる機会が少なくなり、協力伝道の働きを知り、未来を語る連盟総会の出来事も、各家庭に持ち込まれている状況を思います。ライブ配信の後ろに見え隠れしている子どもたちの目には、機構改革、天城山荘など、戸惑いながらも取り組む姿がどのように映っているのでしょうか。もしかしたら、民主的な教会運営や総会が大切ということ伝えていくチャンスなのかもしれません。

## 総会に期待

第67回総会書記

小牧由香 (常盤台バプテスト教会)



日頃キリスト教関連団体や教団教派のホームページを制作させていただく中、バプテスト以外の方とお話する機会が与えられています。そこでは例外なく財政や教勢の課題が話題にのぼります。1教会、1教団だけではなく日本中がそうなのか、と手詰まりを感じざるを得ない中で、何に対してどう向かうべきなのか、み心を知りたく思っていました。そして総会こそ、それをお聞きできる場所なのではないかと思われています。総会に期待します。

# 定期総会までの流れ

「書面による総会のガイドライン」に沿って「書面総会」で選挙を開催します。「ガイドライン」と別紙「選挙の方法」をよくお読みの上、選挙にご協力ください。

## 【選挙の参加方法、及び投票方法】

- ①代議員登録が必要です。  
登録終了後、諸教会・伝道所に代議員人数分の選挙関係資料が届きます。
- ②別紙「選挙の方法」に従って投票用紙（無記名）に記入する。
- ③記入済みの投票用紙をそれぞれの投票用封筒A（無記名）に入れ、封をする。
- ④代議員人数分の投票用封筒Aを連盟住所印刷済みの送付用封筒Bにまとめて入れて、教会名・代議員名を記名しご投函ください。

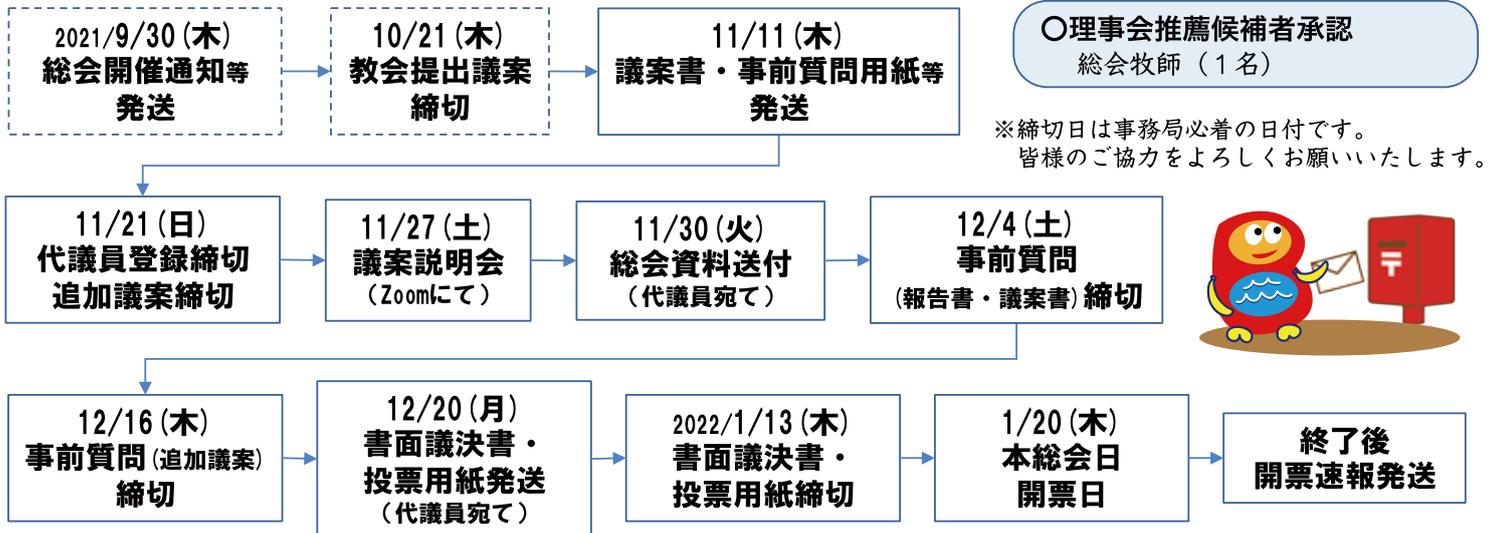
## 【1/20に開票する選挙】

### ◆上位選出の選挙

- 総会役員  
議長、副議長、書記（各1名）  
総会運営委員（6名）
  - 総会委員  
予算審査委員長（1名）  
候補者選考委員長（1名）  
候補者選考委員（8名）
- ※得票数上位者が同数で定数を超えた場合、議長によるくじ引きによって決定いたします。

### ○理事会推薦候補者承認

総会牧師（1名）



## #つながって共に歩む



今年も総会に向けて、総会ポスターを作成しました。原画は鈴木牧人牧師（姪浜バプテスト教会）です。描いた際の思いをお伺いしました。

### 『ぶどう園と農夫』

今年度の連盟総会の主題聖句を思いながら、絵を描きました。ヨハネ 15 章 5 節の前には「わたしの父は農夫である。～実を結ぶものはみな、いよいよ豊かに実を結ぶように手入れをなさる」（15 章 1～2 節）と書かれています。主はぶどうの木が、さらに豊かに実を結ぶことができるようにと手入れをしてくださるというのです。今総会では機構改革が話し合われます。連盟が、これからさらに豊かな神の祝福の実を結ぶ群れとされていきますよう、主が先立って「新しい連盟のかたち」を整えてくださいますように祈ります。

姪浜教会 鈴木牧人